

大地震がいつ資料3-2
あっても、助かる命を守る！
そのための実践的な対策を
一緒に考えましょう。

区民会議フォーラム開催

第4期区民会議「安全・安心のまちづくり部会」では、審議テーマを

『大地震から助かる命を守る』

として、想定されるマグニチュード7.3の川崎市直下地震での麻生区の死者数※を0人にするこ
を目標に、私たち区民ができることは何か、鋭意、検討しています。

このフォーラムでは、川崎市を含め多方面で活躍されている専門家のお話を聞き、わが家の安全に
ついて、皆様と一緒に考えたいと思います。

25年9月7日(土) 13:30~16:30
[開場 13:00]

麻生区役所4階 第1・2会議室

当日先着150名
事前申し込み不要
参加無料

講 演

目黒公郎氏 (東京大学教授、川崎市防災対策検討委員会委員長)

災害損失の最小化のためのハード・ソフト両面からの戦略研究を進める。

「現場を見る」「実践的な研究」「最重要課題からタックル」がモットー。

大地震に備えて、私たちはどのように取り組むべきでしょうか？

園田真理子氏 (明治大学教授、川崎市住宅政策審議会会長)

地元川崎市で少子高齢化社会に対応した住宅政策を推進。今期区民会議モデル事業の

アドバイザー。いざという時の備えは、日ごろの安心から

—その知恵と心構え—について伺います。

★講演の他、第4期区民会議の中間発表あり

※川崎市地震被害想定調査結果(平成25年3月)では、
冬の18時に直下型地震が発生した場合、麻生区内死者
数は43人と想定されています。



第4期区民会議では「安全・安心のまちづくり部会」と「若者が住みたくなる魅力あるまちづくり部会」の2部会に分かれて調査審議を進めています。

5月20日に第4回全体会議が開催され、各部会より経過報告がありました。

安全・安心のまちづくり部会ではモデル事業を実施します

おもてページでご紹介したとおり、『大地震から助かる命を守る』をテーマに検討を進めています。その一環として、区内の実際のお住まいを訪問してモデル事業を実施します。(麻生区ホームページ

・ちらし等で公募) 明治大学建築学科の園田教授及び専門技術者に協力いただき、

①必要な家具の固定化工事を無料で実施します。

②実践的な地震安全性向上のためのアドバイスをを行います。

モデル事業を実施した成果は広く区民の皆さまにPRして、わが家の地震安全対策をリアルに考え実践していく行動が、区民のあいだに広がっていくことを目指します。

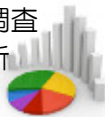
若者が住みたくなる魅力あるまちづくり部会の進捗状況

麻生区将来推計人口調査によれば2050年には65歳以上の人口が35%になると予想されています。少子高齢化が進み、このままでは近い将来に街の活力が衰退しかねない状況が心配されます。そこで、区民会議では「若者がすみたくなる魅力あるまちづくり」が必要と考え、次の課題を調査審議しています。

『子育てしやすい環境づくり』

【基礎調査】

・区の基礎調査
データを分析



・子育て世代へ
アンケートを
実施(2月)



調査結果の上位項目

- 子どもが遊ぶ場所、親と一緒に遊ぶ場所が不足
- 保育園の受け入れ定数が不十分
- 気軽にお茶できるカフェや交流イベントが欲しい

子育て自主グループ、サロン、ボランティア団体などへヒアリング調査も実施しました。



両課題ともに幾多の問題点、改善点が浮き彫りになってまいりましたので、それらを更に精査・審議して「若者や子供たちも楽しめる芸術文化のまちづくり」と「子育て世代が子育てしやすい環境づくり」の実現に向けた提言をしたいと考えております。

『芸術・文化のまちづくり』

第3期区民会議の提言内容である、①文化担当官の設置、②麻生文化会議(仮称)の設置、③景観形成条例の見直し、について行政の取り組みを確認し、同時に、麻生区内で活動している芸術団体、大学、市民演奏団体等10団体のヒアリングを行い、若者や子供など多くの市民が楽しめる芸術・文化のまちづくりに関しての意見・要望をまとめました。

次に、市に対するヒアリングを実施し芸術文化行政の考え・進め方や、芸術団体の抱える課題や意見に関し考えを聞きます。



◎区民会議第5回全体会議 8月26日(月) 15時から 麻生区役所4階第1会議室で開催

区民会議事務局[麻生区役所企画課] 〒215-8570 川崎市麻生区万福寺1-5-1
電話:044-965-5112 FAX:044-965-5200 Eメール:73kikaku@city.kawasaki.jp
URL:<http://www.city.kawasaki.jp/asao/category/112-10-1-0-0-0-0-0-0.html>